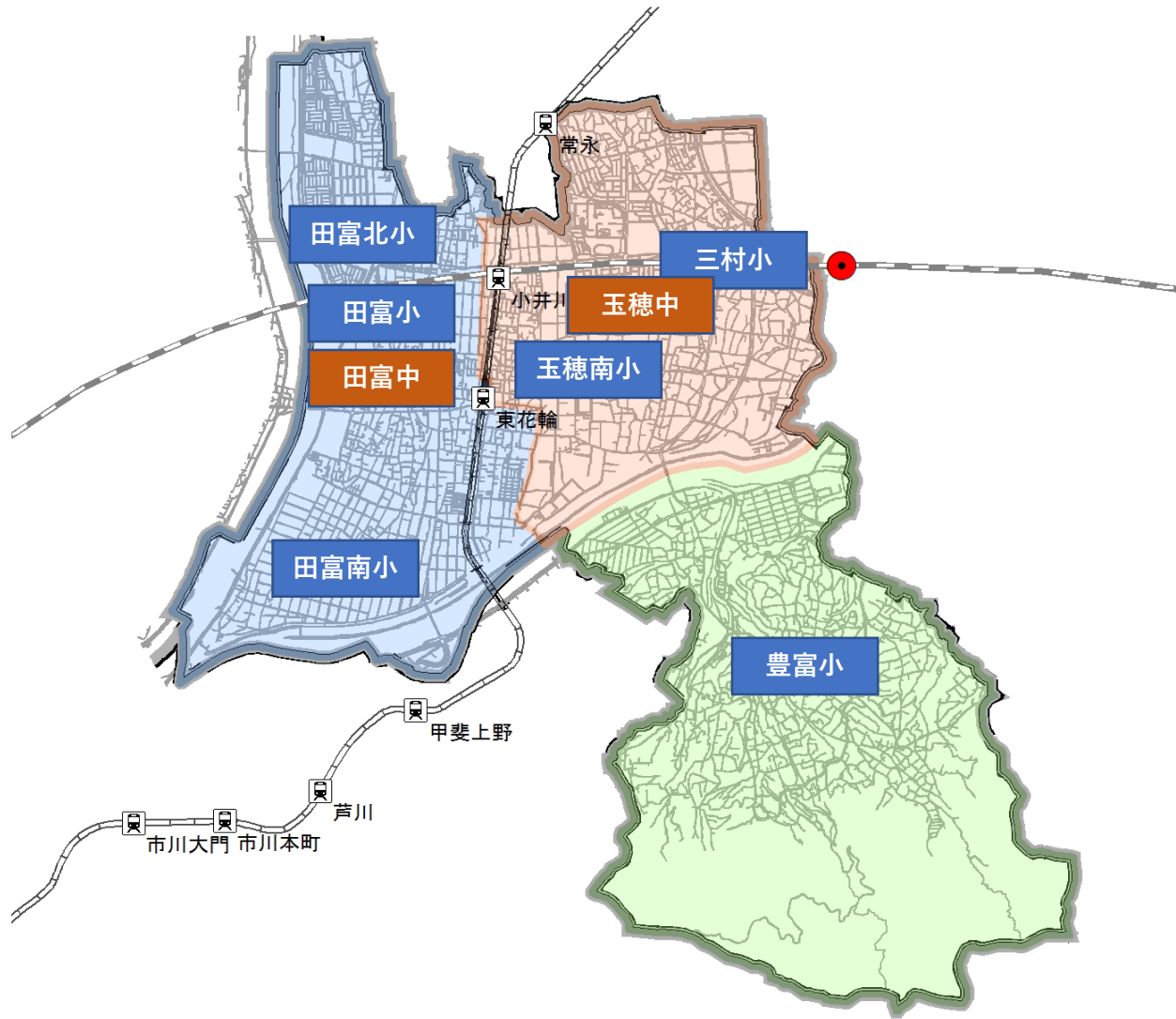


地域協議の流れと議論の進め方

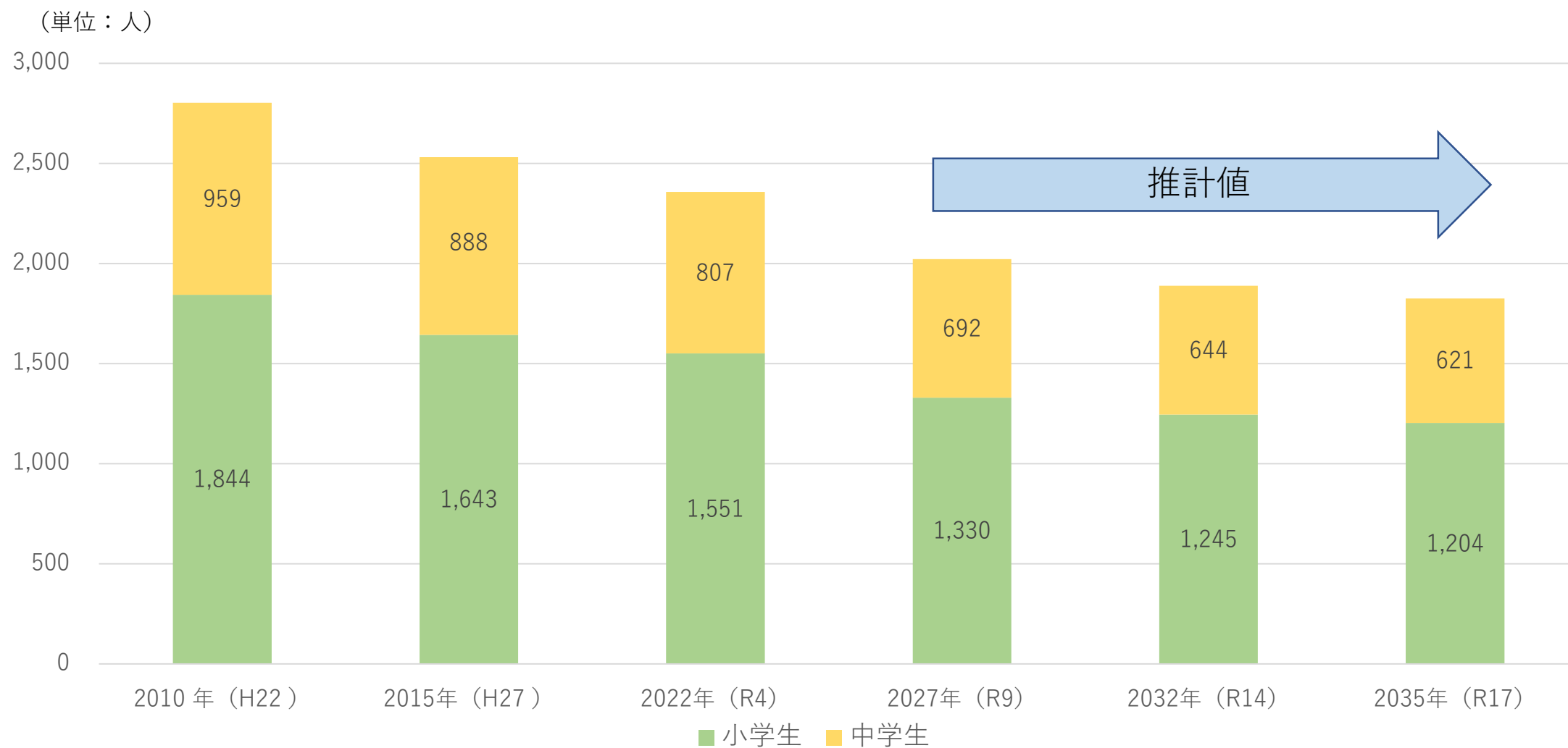
中央市教育委員会 教育総務課

令和 6 年 3 月

中央市内の小中学校の配置図

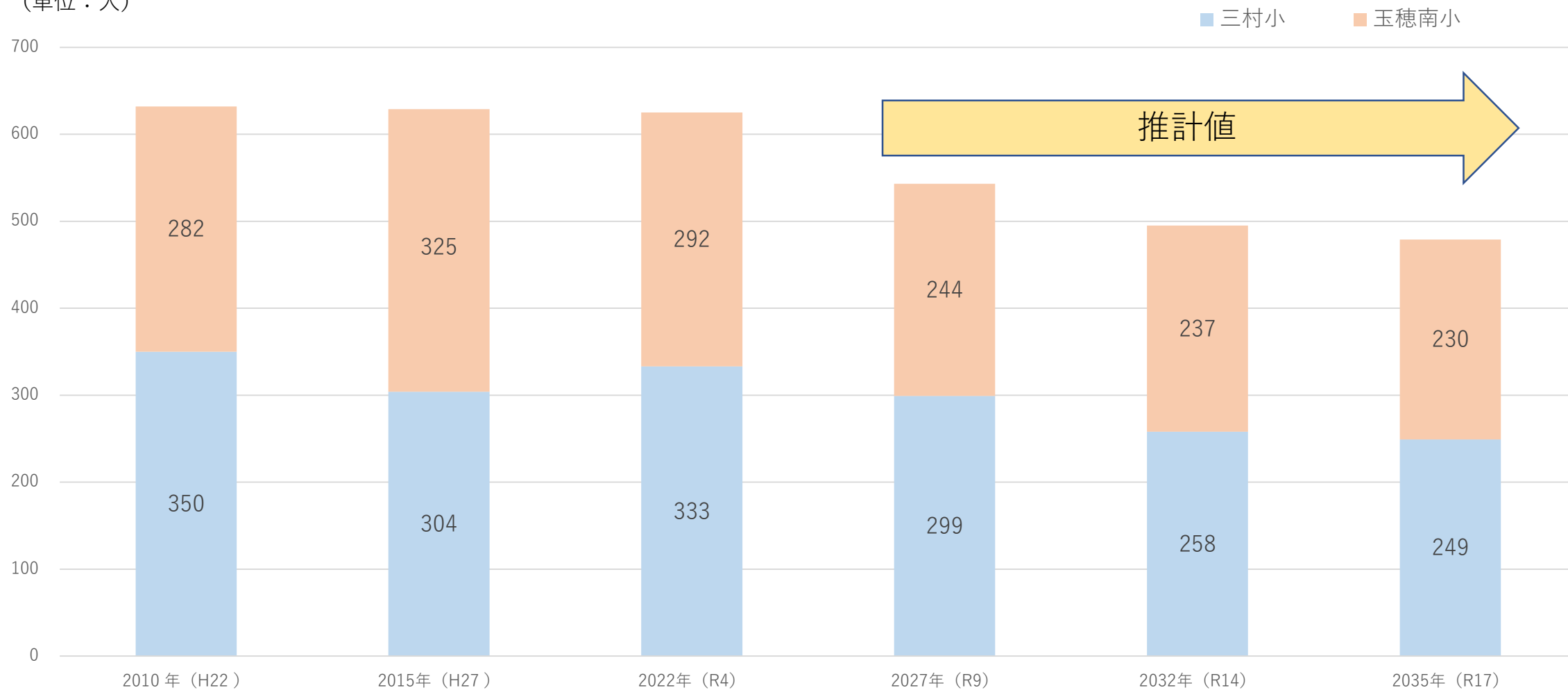


中央市の児童・生徒の推移

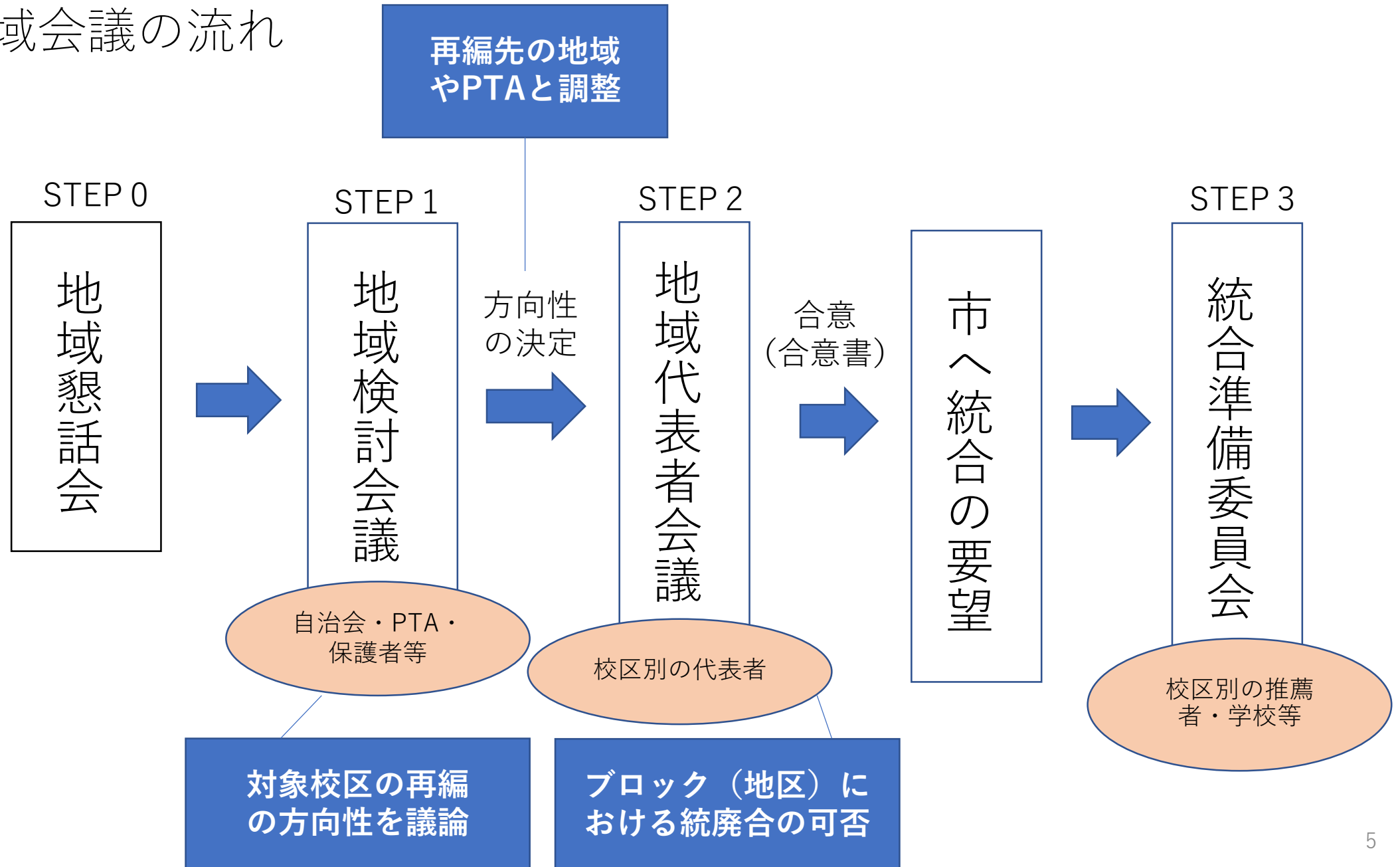


三村小・玉穂南小の児童の推移

(単位：人)



地域会議の流れ



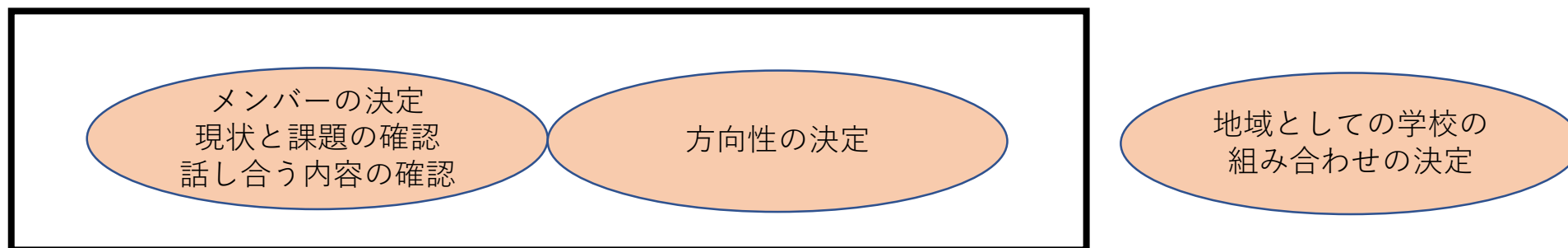
会議の目的

本会議では、

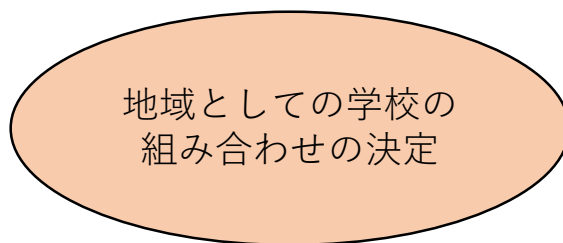
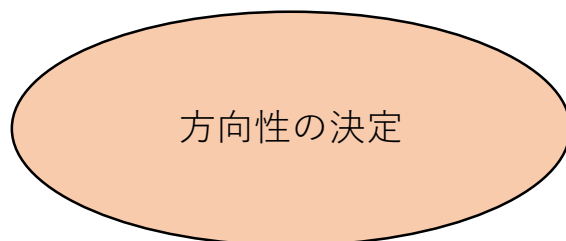
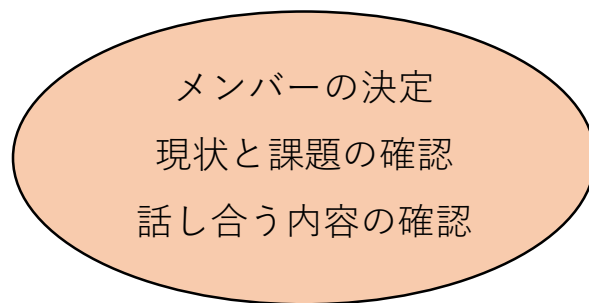
- 1 地域主導で、学校の統廃合の方向性をどうするか決める。
- 2 統合することで地域の方向性が決まった時は、どの学校と統合するのか地域として決める。
- 3 統廃合の方向性が決まらなかった時には、児童・生徒数の変動を注視しながら、議論を再開するタイミングを確認する。

ことを目的としております。

まずは、下の枠の中のことを皆さんで意見交換して決めていただきたいと思います。
教育委員会は事務局として、地域の皆様が話し合うためのサポートをしてまいります。



会議の具体的な進め方



- 第1回の会議は、メンバーや役割などを決めて、正式に会議を設立します。
- 今後、会議で決める（話し合う）内容について確認します。
- 地域における学校の統廃合の方向性について、個々の意見を述べてもらいます。
- 地域における学校の統廃合の方向性について話し合い、意見集約を図っていきます。
- 地域における学校の統廃合の方向性を会議として合意形成します。将来の子ども達にとって重要な選択をするため、大切な議論となります。
- 「統合」への方向性が固まった場合は、どの学校（地域）と統合に向けた協議を進めるのか決めます。
- 「すぐに統合しない」との方向性になった場合でも、児童・生徒数の動向を注視しながら、会議を再開するための目途をつけておきます。



STEP 2 の「地域代表者会議」に向けて、統廃合先の学校（地域）と調整に入ります。

会議への市のサポート

事務局として市が行う支援の内容

- 話し合うために必要な資料をご用意します。
- 地域の皆さんへの広報活動として、会議の内容をＨＰで公表していきます。
- 会議の進捗に応じて、他の地域との調整を行います。
- 会議の運営に必要な費用を補助します。

